

## 集会案内

日曜日

礼拝：2:00pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church  
24521 Moulton Pkwy  
Aliso Viejo, CA 92637  
中庭の小さいチャペル

## 地図



ホームページ

[www.irvinihongokyokai.org](http://www.irvinihongokyokai.org)

榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714)527-1456

Eメール:sugimura1950@gmail.com

◎石叫■

「聴覚障害のある医師・今川竜二」①

『よりそい』「静寂と生きる難聴医師」(CBCニュース)というタイトルで、二〇二〇年の秋篇で放映された今川竜二医師のドキュメンタリーである。今川医師は、難聴のため相手の言葉がほとんど聞こえない。ジェット機の騒音がわずかに聞こえるのみだという。補聴器をつけると人の声は音としては聞こえるが、どんな音かは判断できない。そのために彼は聞こえてくる音を相手の唇の動きで同時に読み取って理解をする。現在の勤務先は、三重県の市立尾鷲(おわせ)総合病院である。彼の評判はすこぶる良い。「あんなに丁寧に、分かりやすく話して下さる先生は初めてです」「しっかりと眼を見て話して下さり、好感がもてる」。彼は言う、「話す時は、しっかりと相手と向き合う。子供の頃からそうしてきた」と。今は会話のできるアプリがあり、とても便利になった。また聴診器で聴く心音をスマホに映る波形として見て確認することもできる。彼は救急医でもあるので、月二回の当直の際に一時休憩をとる時には、靴下に入れたスマホを手にはめて、スマホのバイブレーションで起こしてもらおうという。電話は使えないので、呼び出しの際には直ぐに発信元へ出向いてゆく。

現在三十四才の彼が、医師に憧れたきっかけは『ブラック・ジャック』という医師を目指す若者の漫画であった。どんな患者さんでも、どんな病気でも最後まで責任をもって治すという主人公の姿勢がすごくかっこよく見えたという。母は生まれつき難聴だった今川さんに絵日記で言葉を教えた。彼は絵を見て楽しみながら、一つ一つの言葉を覚えていった。聴覚障害をもつ医師は全国で十一人いるというが、ろう学校で発音の訓練を受けた彼は、小学校は普通の学校に通い、大学は筑波大学に入学した。ラグビー選手だった彼は、ウェイトトレーニングをしていたこともあり、体重百十五キロの体は見るからに頑強そうだ。二〇一一年には、視聴覚障害者ラグビーの日本代表になったこともある。

今から二十一年前までは、聴覚障害者などには医師免許を与えないという条項が医師法に定められていたが、それを変えようという機運が持ち上がり、そのため署名が全国で二二〇万も集まり、二〇〇一年に医師法が改正され、聴覚障害者にも医師免許が付与されることになった。その時彼は高校一年だった。

Rev. Tsukasa Sugimura

## 「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。現在は、榊原宣行牧師の監督のもと、杉村宰牧師と啓子師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と、信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

## 「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。